

ニュー・シネマ・パラダイス (1989)

NUOVO CINEMA PARADISO
CINEMA PARADISO [仏]

メディア	映画
ジャンル	ドラマ
製作国	イタリア／フランス
色彩	Color
時間	124分
初公開日	1989/12/16
公開情報	フジテレビ＝ヘラルド・エース＝シネマテン提供／ヘラルド・エース＝ヘラルド
映倫	PG12
リバイバル	1995/12 [フジテレビ＝ヘラルド・エース＝シネマテン提供／ヘラルド・エース＝ヘラルド] 2005/12/23 [アスミック・エース]

【解説】
シチリアの小さな村にある映画館パラダイス座。そこで青春時代を過ごした映画監督サルヴァトーレが、当時、慕っていた映写技師アルフレードの訃報を聞き、故郷に帰ってくる。そして、少年時代、青年時代の思い出に浸っていたサルヴァトーレが受け取ったアルフレードの形見には、映画への愛とアルフレードの想いがぎっしり詰まっていた……。弱冠29歳のトルナトーレ監督が、映画を愛する全ての人に贈る感動編。劇場とフィルムにまつわるエピソードはどれも楽しく、その中で展開される悲喜こもごもの人生模様。エンニオ・モリコーネの切なくも美しいメロディに包まれて迎える、映画の持つ“力”が具現化されたクライマックスは、涙なくして観られまい。かなり印象を異にする3時間完全オリジナル版もあるが、はっきりいってこちらだけで十二分である。

【クレジット】		
監督	ジュゼッペ・トルナトーレ	Giuseppe Tornatore
製作	フランコ・クリスタルディ	Franco Cristaldi
脚本	ジュゼッペ・トルナトーレ	Giuseppe Tornatore
撮影	ブラスコ・ジュラート	Blasco Giurato
編集	マリオ・モッラ	Mario Morra
音楽	エンニオ・モリコーネ	Ennio Morricone
	アンドレア・モリコーネ	Andrea Morricone
出演	フィリップ・ノワレ	Philippe Noiret
	ジャック・ペラン	Jacques Perrin
	サルヴァトーレ・カシオ	Salvatore Cascio
	マルコ・レオナルディ	Marco Leonardi
	アニエーゼ・ナーノ	Agnese Nano
	プペラ・マッジオ	Pupella Maggio
	レオポルド・トリエステ	Leopoldo Trieste
	アントネラ・アッティエリ	Antonella Attili
	エンツォ・カンナヴァーレ	Enzo Cannavale
	イサ・ダニエリ	Isa Danieli
	レオ・グロッタ	Leo Gullotta
	アルフレード	サルヴァトーレ
	トト（サルヴァトーレ・少年時代）	サルヴァトーレ（青年時代）
	エレナ	エレナ
	サルヴァトーレの母	司祭
	若き日のサルヴァトーレの母	パラダイス座支配人
	アンナおばさん	劇場の案内人

タノ・チマローサ

Tano Cimarosa

鍛冶屋

ニコラ・ディ・ピント

Nicola Di Pinto

広場をうろつく男